

近赤外分光法の基礎と分析手法並びに応用事例

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250791>

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時: 2025年07月16日(水) 12:30~16:30
- ◆【アーカイブ配信受講: 7/17(木)~7/24(木)】を希望される方は、
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250791A> こちらからお申し込み下さい。
- ◆【WEB限定セミナー】在宅、会社にながらセミナーを受けられます
- ◆受講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から
・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 名古屋市立大学大学院 理学研究科 准教授 博士(理学) 片山 詔久 氏

【講演の趣旨】

近年の装置の進歩と解析方法の発展により、様々な産業界で近赤外分光法が幅広く利用されるようになってきています。しかしながら、測定方法や解析方法の基礎がおろそかになり、誤った解釈や正しくない測定がされることもしばしば見受けられます。そこで本講座では、近赤外分光法を基礎から修得して、各産業界で正しく利用するために必要な知識と活用例をお話いたします。

【プログラム】

1. 近赤外分光法とは
 - 1-1. 概要
 - 1-2. 近赤外光とは
 - 1-3. 近赤外分光法で何が判るか
 - 1-4. 近赤外分光法とケモメトリックス解析
2. 近赤外分光法の原理
 - 2-1. 振動分光法について
 - 2-2. 量子論、光と分子の相互作用
 - 2-3. エネルギー準位と選択率
 - 2-4. 基準振動
 - 2-5. 赤外分光法と近赤外分光法
 - 2-6. 倍音と結合音
3. スペクトル解析法
 - 3-1. 統計学との融合
 - 3-2. ケモメトリックス解析
 - 3-3. 量子化学計算との融合
4. 近赤外分光法の実際
 - 4-1. 近赤外分光装置の構成要素
 - 4-2. 光源、分光器、検出器
 - 4-3. 最近の近赤外分光装置
 - 4-4. 近赤外スペクトル測定上の注意事項
5. 近赤外分光法の応用
 - 5-1. 食品科学への応用例
 - 5-2. 農林水産分野への応用例
 - 5-3. 工業プロセスへの応用例
 - 5-4. 医薬や生体物質への応用例
 - 5-5. その他の分野への応用と最近の話題
6. まとめ

申込書	※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒ ☐ LIVE/ ☐ アーカイブ		
会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>